

[1]

フランスでは、七月王政末期に選挙法改正運動が展開され、それが二月革命につながり、成立した第二共和政で男性普通選挙権が実施された。イギリスでは、1832年に第1次選挙法改正が成立し、新たに産業資本家の多くが参政権を得たが、労働者らも選挙権を要求して人民憲章を掲げチャーティスト運動を展開するも失敗した。しかしイギリスは選挙権を拡大させ、1884年の第3次選挙法改正では成人男性の大部分が選挙権を得た。一方、アメリカ合衆国ではジャクソン大統領の任期中に白人男性普通選挙が確立した。1870年に国民国家として統一をはたしたドイツ帝国では、帝国議会議員の選出にあたり男性普通選挙が実施された。しかし多くの国では女性参政権は認められず、選挙権を求めた運動が展開された。転機となったのが第一次世界大戦で、各国での総力戦体制に女性が貢献し、イギリスは第4次選挙法改正で30歳以上の女性に参政権を認め、第5次選挙法改正では男女の区別がない普通選挙が実現した。ドイツ共和国はヴァイマル憲法に女性参政権を盛り込んだ。またソ連やアメリカでも女性参政権が認められた。アジアではトルコが1934年に女性参政権を認めた。一方、日本では大正デモクラシーと呼ばれる民主主義の高まりから、1925年に男性普通選挙が実現したが、女性参政権は第二次世界大戦後まで待たねばならなかった。また、フランスやイタリアでも同時期に女性参政権が認められた。

[2]

問1 (1)4代皇帝…康熙帝 5代皇帝…雍正帝

(2)一条鞭法で銀納となった人頭税を廃止し、土地税に繰り込ませて一本化したうえで銀で納税させた。

問2 清が南京条約を結ぶと、アメリカも望厦条約を結びほぼ同権利を得て清との通商関係を開いたことで、中国人の移住が本格化した。1848年より西海岸でゴールドラッシュが始まると、中国系移民がさらに増加し、またアメリカでは南北戦争で奴隷制廃止がなされたこともあり、黒人に代わる労働力に中国人移民を苦力として用いた。(下線は便宜上付与)

問3 クックによってオーストラリアはイギリス領と宣言され、流刑地として用いられた。金鉱の発見により移民が急増した。これにともない先住民のアボリジニーが、イギリス系白人による迫害や疫病で人口が激減した。

問4 ウェストミンスター憲章

問5 (1)ニコライ2世 (2)シベリア鉄道、東清鉄道

問6 (1)三国干渉 (2)フランス

[3]

問1 ② 問2 A群…① B群…⑥ 問3 二重統治体制 問4 シトー修道会

問5 (大西洋)三角貿易 問6 ① A群…(f) B群…(f) ② A群…(e) B群…(d)

問7 マンチェスター 問8 ジャガイモ 問9 ② 問10 ロシア 問11 ルール占領

問12 国連人間環境会議 問13 (1)シューマン (2)ベルギー・オランダ・ルクセンブルク(順不同)